

受 験 番 号						氏 名	

2016 (平成28) 年度放送大学
大学院博士後期課程
文化科学研究科 文化科学専攻

生活健康科学プログラム

筆記試験問題 (小論文試験)

試験日：2015 (平成27) 年10月4日 (日)

試験時間：13時00分～15時00分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子は開かないでください。
2. 解答には、HB又はBの黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
3. 配付されるものは、問題冊子1冊及び解答用紙3枚です。追加配付はしません。
4. 試験開始の合図の後、問題冊子を確認してください。問題冊子は、表紙、白紙、問題(1頁)、下書き用紙(3枚)の順に綴じられており、合わせて6枚です。冊子を綴じているホッチキス針をはずしたり、中身を破り取ったりしてはいけません。
問題冊子または解答用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合には、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
5. 問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
6. 解答用紙の所定欄に、所属を希望するプログラム名、氏名、受験番号及び解答用紙の何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
7. 問題冊子及び解答用紙を持ち帰ってはいけません。
8. 問題冊子は試験終了後に回収します。
問題冊子に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
9. 試験時間は2時間です。試験開始後40分を経過した後は、問題冊子及び解答用紙を試験監督員に提出した上で、退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

生活健康科学プログラム

小論文

○以下の語句を5つ以上使用し、あなたの研究テーマをめぐる社会的背景、研究意義、独創性について2000字程度で述べなさい。

生活アセスメント、家族のケア機能、日本型生活保障、ガバナンス、リスク、リテラシー、地理空間情報、認識、ヒューマンファクタ、適応障害、社会的入院、エンパワーメント、生活習慣病、健診、医療費、ダイバーシティ、弱さの力、エイジズム、医療の複雑化、科学的根拠、看護師養成、ロコモティブシンドローム、健康増進、運動習慣、人権保障、福祉政策、措置制度、生活問題、社会福祉基礎構造改革、当事者